

民報あばしり

NO.1122

2017.6.11

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二、四四五八
F 四三二、四四五七



オオジシギ

松浦奮戦メモ



民意尊重

流氷

▼小学6年生の8月に
終戦となり、翌年3月に
卒業した。何もかも空襲
で焼かれ、廃と化した町
美にしようにもできない
質素な卒業式だった。唯

共産党演説会 会場いっぱい参加者で開催!



寒い中駆け付けた聴衆に、熱く語る
島山議員

農業の輪作体系をしつかり
守る取り組みをしてきまし
た。これを壊すのがTPP
です」と、この間の活動が
報告されました。

最後に、島山議員から森
友・加計学園問題、共謀罪、
TPP、憲法、野党共闘な
ど多岐にわたってユーモアを
交えながら、日本共産党の
はたしている役割や国会論
戦、活動などが報告され
ました。

日本共産党北見地区委員
会は、6月4日北見市端野
町公民館で菅原まこと衆院
12区予定候補と島山和也
衆院議員を迎えて演説会
を開催しました。

連日のように低温と雨が
降り続ける中での演説会と
なりましたが、オホーツク
管内から300名が参加し
立ち見も出ました。菅原
候補は、JR問題でJAの
役員と懇談した時、JAの
役員は「玉ねぎ列車の様に、
第一次産業が地域経済に
果たしている役割などから
も、JR問題を見る必要が
ある」と話しました。と
JRの必要性を強調しまし
た。

また、TPP問題で、「オ
ホーツク管内で農家の方が



農民から意見を聞く島山議員
隣は菅原予定候補

島山議員 ジャガイモ 生産農家と懇談

参加した女性は「菅原候
補も島山議員もお話しが
歯切れが良く、とても分か
りやすかった。また、たく
さんの項目にわたる報告な
のにコンパクトにまとめて
て良かった。お陰で元気を
もらいました」と感想を述
べていました。

演説会終了後に島山
議員と菅原候補は、生
食用のじゃがいもを生産
している農家のみなさん
と、ジャガイモシロシスト
センチウウの汚染問題で
懇談しました。

生産農家から、これ
までの農水省、北海道、
網走市などの経過と
現状などが話されまし
た。その中で①生食用
と加工用とで生まれる
価格差の補償、②生産
制限対象エリアの縮小、
③農水省みずから関係
生産者から話を聞く場
を持つなどの要望が出さ
れました。

島山議員は、「4月の
道議団の調査の結果を
聞き農水省にも内容を
伝えていきます。改めて農
家のみなさんの声を聞く
ことができ、新たな問
題も分かったので国会に
戻ったら直ちに農水省
に、この内容を伝えます
す」と答えていました。
最後に、生産農家のみ
なさんから「国会議員
に直接実情を聞いていた
だき感謝します」とお
礼を述べられ、有意義
な懇談となりました。

演説会翌日、島山議員から連絡来る!

生産者の三つの要望を農水省担当者に強く要
請し、「現場で説明できるように上司と相談し、
行く際には事前に連絡する」との約束が取れま
した。と党網走市委員会に連絡がありました。

街・スポットライト



昨年の5月22日付
け「街・スポットラ
イト」に鉄南地区
から網走小学校への
林内階段が「危険」
だと書きました。
昨年6月議会では
松浦議員も指摘して
いますがこの1年間
進展はありません。

6月議会でも再度
質問しますが、どん
な回答になるのか?

町内会連合会から
も要望が上がって
います。どんな問
題でも市民の声を
多く届けることが
、行政を動かす大
きな力になると思
います。

(U)

